

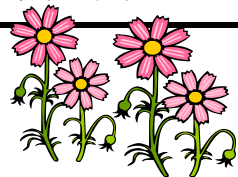
玉川村 教育委員会だより

平成23年10月27日

47号

発行者 玉川村教育委員会
教育長 富岡ケイ子

幼小中連携強化の推進 ～中学校教諭が小学校で授業②～



みんなできたよ。フォーム改善!!

「魔法のテープ」のおかげだね。

前号では川辺小学校での小・中学校教諭の交流・協力授業を紹介しましたが、今回は、須釜小学校において、須釜小・中連携授業が実施されました。

単元は、5学年体育「ハードル走」です。児童24名が、担任の吉田先生と中学校体育担当の和田先生によるT・T（ティーム・ティーチング）で学習をしました。

ハードル走は、子ども達にとって難しい運動の一つですが、和田先生は、授業前から高さや間隔など難易度の異なる5つの練習コースを準備し、個に応じた指導ができる体制をとっていました。

さらに、子ども達が、なかなかうまくハードルを跳び越すフォームが出来ずにいることをみて、「魔法のテープ」と称するテープを児童一人ひとりに渡し、すねに貼らせました。

これは、まさに「魔法のテープ」。「跳ぶときにテープを目標に手を伸ばしてごらん」との指示で、みんなが自然に正しい空中姿勢が身につくように導いてくれました。また、和田先生の演習指導によりフォームのイメージもできたのでしょうか。しっかりフォームが改善されました。

初めてT・Tを組んだ担任の吉田先生と和田先生の息のあった指導も大変頼もしく感じました。学習カードを活用するなど、自分の記録が「見える」状態で練習を重ねるにつれ技能も高まりました。

中学校体育の先生の専門的な観点からの指導をしていただき、児童も「楽しかった!」と意欲の高まりが見られました。小学校の教員にとっても良い研修の場となりました。



第1回泉中・須釜中 野球部の交流定期戦

両校の保護者会の強い願いにより 交流定期戦が10月23日(日) 須釜中校庭を会場にして実現しました。

この目的は、案内文書によると「両校の野球部は共に栄冠を目指して日々練習に励んでいるが、過去の歴史において、定期戦のような形でより実戦に近い試合は行ってきていない。そこで、保護者主催により、頑張っている子ども達のため、交流定期戦を行う村内2校しかない中学校同士、交流を深め、技術の向上に役立てたい。」という保護者の願いがこめられていました。

野球部員数は、泉中27名、須釜中11名です。それぞれの試合前の練習では部員達の大きな声が校庭に響き渡り、中学生らしい爽やかさと逞しさが伝わってきました。

主審を村長が行い、なかなか見られない頼もしい状況で試合が進みました。試合内容は、とても、ハラハラどきどきのいい試合運びでした。結果は最後逆転で須釜中の勝利でした。第1回ということ、定期戦という事ですので、今後定期的に続いていくことと楽しみにしています。

このように、村内の子ども達がいろいろな場で交流が図られること、例えば今回のような部活動での交流や授業等の中でも学年間交流など積極的に進めていくことで、学校間の差をなくしたり、多くの人数で学ぶことの楽しさ、様々な考えを持っている仲間がいることなどが分かり、玉川村の教育も大いに幅広いものとなるものと感じています。



定例教育委員会 開催 10月25日

野本政雪氏 教育委員長 ご退任
新 教育委員長 月田秀夫氏
新 教育委員 近内弘道氏 (吉 在住)

教育委員会 新組織

職 名	氏 名
教育委員長	月田 秀夫
教育委員長 職務代理者	阿部 裕子
教育委員	川崎 聖幸
教育委員	近内 弘道
教育長	富岡ケイ子
事務局	本田 吉和

教玉川村教育委員会教育委員長であった野本政雪氏が、10月3日をもってご退任されました。教育委員として1期4年間、その間教育委員長職務代理者、教育委員長として本村教育振興のため多大なるご尽力をいただきました。

特に、玉川村の教育「幼・小・中連携強化推進事業」を立ち上げるにあたり、様々な願いや思いなどを語り合い目指す玉川っ子の目標設定などを共に考え進めることができました。大変お世話になりました。ありがとうございました。

新教育委員には、吉地区在住の近内弘道氏が、9月16日の定例議会において同意を得て、10月4日付けで村長より教育委員の任命をされました。

近内氏は、今までPTA活動や青少年の健全育成に熱心に取り組み、1昨年は須釜中学校PTA会長を務めました。高校生と中学生のお子さんの父親でもあり、教育への関心が高く、保護者目線で村の教育についても考えていただけるものと期待しております。

また、10月25日の定例教育委員会において、今まで教育委員長職務代理者であった月田秀夫氏が教育委員長に就任しました。今後ともよろしくお願ひします。

おめでとう

中体連石川支部新人総合大会 9月28日(水) 実施

団体	バレーボール(女子)	優勝 泉中	準優勝 須釜中
	野球	3位 須釜中	ソフトボール 3位 泉中
	卓球	3位 須釜中	
個人	剣道 男子	優勝 阿部慎太郎	須釜中2年
	女子	3位 小針 歩	泉中2年

石川地区読書感想文コンクール

推薦(県へ出品)	大野樹生	玉一小1年	草野春香	須釜小2年	山澤世和	須釜小3年
	高宮 涼	須釜小6年				
特選	関根七海	玉一小2年	須藤愛香	川辺小5年	増子 博	泉中1年
	鈴木 駿	泉中2年	阿部佑奎	須釜中3年		

全日本中学生水の作文福島県コンクール

優秀賞	石井幸乃	「水と共に生きる」	須釜中3年
佳作	小原あずき	近内ひかり	須釜中3年

福島県防犯 「地域安全作文コンクール」 佳作 大野亜沙菜 須釜中3年

※この賞は県で5本の指に入る賞で、過日石川警察署長様より伝達されました。

福島県中学生「家族の健康」作文コンクール

NHK福島放送局賞 大野 恵美 須釜中1年